

2020年10月15日

イオンモール株式会社

「高等学校ロボット相撲選手権」を全国7箇所のイオンモールで開催

イオンモール株式会社（以下、当社）は、全国7モールで「高等学校ロボット相撲選手権」（以下、本大会）を開催します。

本大会は、高校生の「ものづくり」への想いを応援するとともに、技術力を磨き、対戦する楽しさを体感していただくことを目的に2018年より開催し、今年で3回目の開催となります。昨年の大会では、全国36校190チームが出場。更に東海選手権で優勝し、「全日本ロボット相撲大会（世界大会）」に出場した三重県立四日市中央高等学校が世界3位になるなど、技術レベルも大変高い精鋭の高校生が集います。

また、本年は「全日本ロボット相撲大会」が中止となったため、国内のロボット相撲大会としては国内唯一の大会となり、高校3年生にとっては最後の大会となります。

記

■「高等学校ロボット相撲選手権」開催概要

- ・大会名称：高等学校ロボット相撲選手権
- ・日 時：11月1日（日）～12月6日（日）
- ・主 催：イオンモール株式会社



※2019年大会の様子

	大会名	会場	開催日程
1	北海道・東北選手権（宮城県）	イオンモール名取	11月 3日（火・祝）
2	関東選手権（埼玉県）	イオンモール川口前川	11月22日（日）
3	北信越選手権（富山県）	イオンモール高岡	11月 8日（日）
4	東海選手権（三重県）	イオンモール津南	11月 7日（土）
5	近畿選手権（大阪府）	イオンモール堺北花田	11月15日（日）
6	中四国選手権（愛媛県）	イオンモール新居浜	11月 1日（日）
7	九州・沖縄選手権（福岡県）	イオンモール直方	12月 6日（日）

【本件に関するお問い合わせ先】

イオンモール株式会社 広報部 TEL：043-212-6733

ご参考

■「全日本ロボット相撲大会」について

参加者が自作したロボットを力士に見立て、技術とアイデアで相手を土俵から押し出す競技です。ロボット作りを通して「ものづくり」の楽しさを知ってもらう場を提供することを目的に1989年より開催。「全日本の部」と「高校生の部」に分かれており、昨年で30回目を迎えた、国内最大規模のロボット競技大会です。

ロボットのサイズは幅20cm×奥行き20cm以内、体重は3,000g以内の規格があり、高さは自由となっています。試合時間は3分間、時間内で先に2本取ったロボットの勝ち。

1対0で時間切れとなった場合は、1本取ったロボットの勝ちとなります。

ロボット相撲には出場者が操作する「ラジコン型」と、センサー、プログラムなどでロボットが自己判断で動く「自立型」の2部門があります。

・公式HP: <http://www.fsi.co.jp/sumo/>